

NPO法人M2M・IoT研究会 関西部会は、おかげ様で今年度創立9周年目を迎えることができました。ご支援を賜りました皆様に厚く御礼申し上げます。昨年に続き、今年度も第16回関西部会講演会としてSocial distanceを確保した講演会場と遠隔視聴を併用したハイブリッド形式で開催させていただきます。

今回は、IoT・AIの活用には必須な要素技術の一つである【通信技術：5G】について、その標準化や活用に関する最新動向を【IoTプラットフォームとその標準化動向】と【産業での課題解決を目的とした5G等の利活用について】のテーマで、大学で研究をされておられる先生と企業でビジネス展開されておられる方にご講演をして頂き、また、今回も関西部会幹事会メンバーとして活動しています幹事企業から会社紹介と事業内容について紹介させていただきます。ご案内をさせていただきますとともに、皆様のご参加をお待ちしております。

日時 2022年 6月 9日 (木) 13:30～17:00 (受付13:00～)

会場 AP大阪茶屋町 Gルーム 大阪市 北区 茶屋町 1-27 ABC-MART梅田ビル 8階

申し込み 申込サイトからお願いします (裏面を参照願います)

開会あいさつ

13:30～13:50

13:50～13:55

NPO法人 M2M・IoT研究会
NPO法人 M2M・IoT研究会 関西部会

理事長 小泉 寿男
部会長 西村 雄二

講演-1

13:55～14:55

IoTプラットフォームとその標準化動向

金沢工業大学 工学部 電気電子工学科

教授 横谷 哲也 様

近年、様々なIoTサービスが検討されており、これらを同一の通信インフラ上で実現するためには、必要機能を共通化したプラットフォームが必要となる。

本講演では、IoT参照モデルを示し、それに基づくプラットフォームの考え方と方式の分類と、それらを実現するための課題、技術及び普及浸透に向けた国際標準化の動向と今後の展開について紹介する。また、講演者が取り組む通信ネットワークのアプリケーションレイヤ相当で実現するプラットフォームであるIoT-DEP(IoT Data Exchange Platform)の概要と今後の展開や、更に、IoT-DEPの標準化を進めるISO/IEC JTC1/SC41の状況についても紹介する。

休憩

10分 (14:55～15:05)

講演-2

15:05～16:05

産業での課題解決を目的とした、5G等の利活用について

ソフトバンク株式会社 法人事業統括 法人プロダクト & 事業戦略本部

デジタルオートメーション事業第1 統括部 法人5G推進室

パートナー企画課 担当課長 日野 行祐 様

LTEやスマートフォンによって、インターネットが常にそばにある日常が変わった。これは人の目線だけでなく、モノの目線についても、同様である。5Gは今まで以上にあらゆるものがより高度につながることで、産業での活用が期待されている。産業のためのネットワークとして、デジタル化・自動化を目的としてどのような利活用ができるのか、具体事例を通じて、ソフトバンクの取り組みなどを紹介する。

休憩

10分 (16:05～16:15)

幹事企業紹介

16:15～16:45

事業紹介

アイテック阪急阪神株式会社

閉会あいさつ

16:45～16:50

NPO法人 M2M・IoT研究会 関西部会
(日本マイクロシステムズ株式会社)

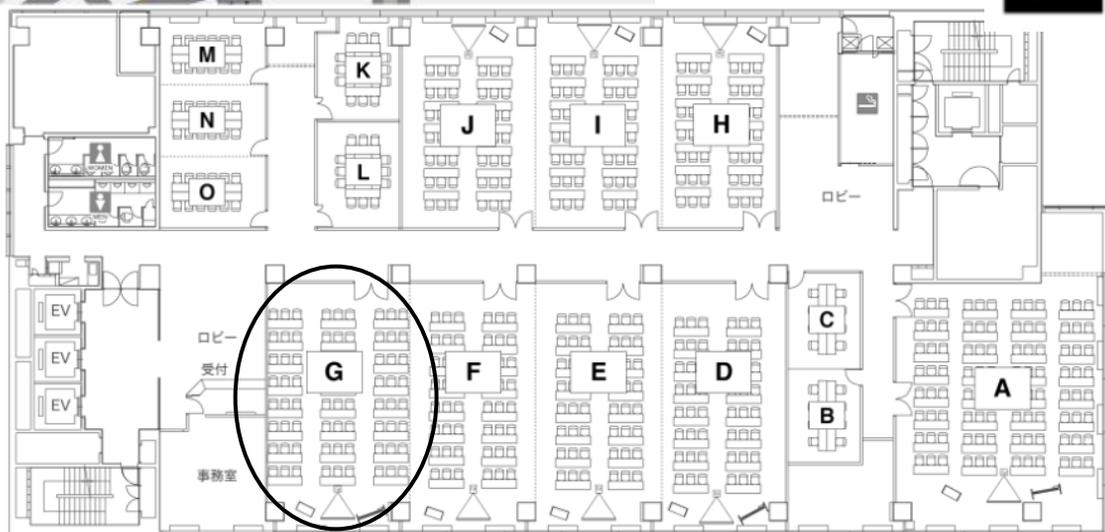
副部会長 山崎 貞彦
代表取締役会長)

講演会会場、申込方法

講演会会場



8F



WEBでのお申込

<https://www.m2msg.org/?p=5669>

MAILでのお申込

contact@m2msg.org

※メールにてお申込みいただく場合は、企業名・団体名、氏名、メールアドレス、および会員/非会員/賛助会員/学生の区分をご記入ください。



参加者へのお願い

会場参加者はマスク着用でご来場ください。
発熱や体調不良の方のご来場はご遠慮ください。
また、会場入口での消毒スプレーによる手の消毒と体温測定にご協力ください。

お問合せ

日本マイクロシステムズ株式会社内、関西部会事務局： 06-6227-4002